

キトラ古墳壁画の取り外し作業の進捗状況について

1. 壁画の集中的な取り外しの結果について

平成21年10月19日(月)～12月4日(金)にかけて天井北側を中心として余白漆喰の取り外しを実施した。作業は順調に進み、天井部分の漆喰の取り外しが終了した。

引き続き、側壁の取り外しに取り掛かり、東・西・北壁の一部を取り外した。

< 取り外し作業の様相 >



表打ちの状況



ダイヤモンド・ワイヤソーの使用(天井)



ダイヤモンド・ワイヤソーの使用(東壁)



取り外した漆喰片(天井)



天井取り外し終了後

2. 今後の予定

(1) 壁画の集中的な取り外し

今年度の2回の集中的な取り外しにおける技術者の集中力や体力を勘案し、壁面の状況変化を踏まえて、次回の日程調整をする。

(2) 石室内の微生物対策





生物被害が大きい高温の時期においては、点検も含めて人の出入りを避けることとし、引き続き、間欠的な紫外線（UV）照射による生物制御を行う。

石室内の様子については、透明な窓越しに観察するに留める。

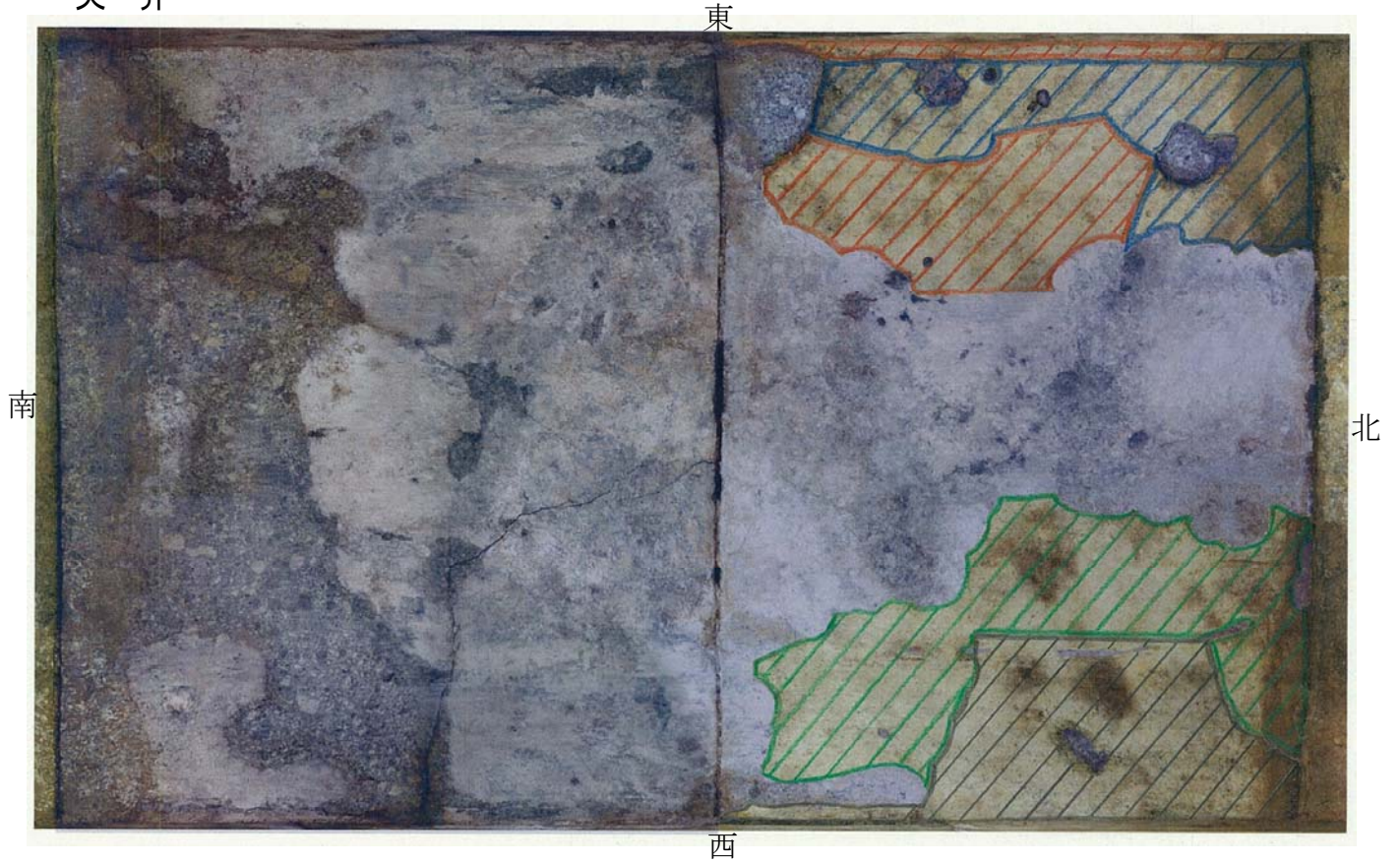
ただし、石室内に異常が確認された場合は、現場の判断により随時必要な措置を行う。

(3) 取り外した壁画の本格的な保存修理

取り外した壁画のうち博物館環境下で状態が安定したものから、順次、本格的な保存修理を行う。技術的な課題については、古墳壁画保存活用検討会における検討の結果を踏まえながら、適切な方法を選択し、実施する。

-  10月19日～10月23日取り外し箇所
-  10月26日～10月30日取り外し箇所
-  11月2日～11月6日取り外し箇所
-  11月16日～11月20日取り外し箇所



天井



西壁



東 壁

 11月24日～11月27日取り外し箇所
 11月30日～12月3日取り外し箇所



北 壁

